
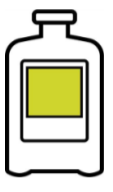
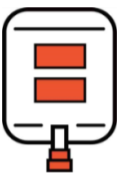
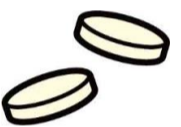


# SOX+BEV療法

## ～ 治療スケジュール ～

お薬の名前	1日目	2～14日目	15～21日目
●グラニセトロン ●デカドロン ●プロイメンド	 30分	お休み	
ペバシズマブ	 初回90分 2回目60分 3回目以降30分	お休み	
オキサリプラチン	 120分	お休み	
エスワン (テガフル・ギメラシル ・オテラシル配合剤)	2～14日目		15～21日目
	 1日2回 朝・夕食後	お休み	

## 治療中の注意点

点滴部位に強い痛みや腫れ、かゆみを感じた場合はお知らせ下さい。

気分が悪い、寒気、動悸、息切れ、顔や体がかゆいなどの症状が現れた場合はお知らせ下さい。

## 起こりやすい副作用

### ■白血球・好中球減少

白血球は体内へ進入した細菌から体を守る重要な役割があります。

治療開始後1～3週間頃に最も少なくなり、菌やウイルスに感染しやすくなります。

⇒日頃から手洗い、うがいなどの感染対策を行い、白血球が少ない時期は人ごみを避けましょう。

### ■貧血

副作用による貧血の場合、めまい、ふらつき、倦怠感、息切れ、動悸などの症状があらわれることがあります。

場合によっては、薬で治療をしたり、輸血をすることもあります。

### ■血小板減少

血小板は出血した時に血を止める働きがあります。

血小板が少なくなると、歯肉からの出血や内出血、鼻血などが起こりやすくなります。

⇒血小板が少ない時期は、ケガをしないように注意して下さい。

### ■ 悪心・嘔吐・食欲不振

個人差の大きい副作用です。治療薬や症状に合わせて吐き気止めを使います。

食事や水分がとれない、または、1日4回以上吐いた場合は連絡してください。

⇒食欲がなくても、脱水を防ぐため水分はしっかりとるようにして下さい。また、無理せず食べたいものを食べられる量だけ取るようにしましょう。

### ■ 末梢神経障害（オキサリプラチン用）

点滴後から2～4日程度、冷たい物を触れたり飲んだ時に、手足や口の周り、喉にピリピリとした痛みや感覚異常が出る場合があります。投与回数が増えると、しびれや感覚異常が出現し、回復するまでに時間がかかる場合があります。

⇒字が書きにくい、物をつかみにくいなど日常生活に支障が出た時は、早めに主治医に相談して下さい。

### ■ 過敏症

点滴中にアレルギー症状が起こることがあります。「息苦しい」「胸が苦しい」「心臓がドキドキする」「発疹が出る」「顔がほてる」「汗が出る」「顔や体がかゆい」などの症状が起こった時はすぐにスタッフを呼んでください。

### ■ 口内炎

治療開始2週間ほどで口の中が痛い、ひりひりする、赤くなるといった症状が出る場合があります。

うがい薬や口腔用の軟膏を使うことがありますが、痛みで食事がとれない場合は、病院へ連絡して下さい。

⇒こまめにうがいや菌みがきをして、口の中を清潔に保って下さい。

### ■ 下痢

1日4回以上の排便、もしくは明らかな排便回数の増加がみられた場合は、病院への連絡が必要です。

必要に応じて下痢止めが処方されることがあります。

⇒下痢または軟便の時は脱水を防ぐために、消化に良い物を取り、水分もしっかりとりましょう。

### ■ 皮疹

皮膚が赤くなったり、かゆみをともなうことがあります。

症状が強く出た場合は、ぬり薬や飲み薬を使うことがあります。

### ■ 倦怠感

治療開始2、4日後にだるい、体が重い、疲れやすいといった症状があらわれることがあります。

⇒適度に休息を取ったり、無理せず安静にしましょう。

### ■ 色素沈着

抗がん剤の影響で顔や手や足(特に指先や関節)、爪が黒くなる場合があります。

⇒直射日光で色素沈着が増強されるので、衣類や帽子、日焼け止めクリーム等を使用して強い日差しを避けましょう。

### ■ 流涙（なみだ目）

涙がでたり、目の充血、目が痛い、物が見えにくい、目がかすむ、目がかわく、結膜炎、角膜炎、涙道閉塞（涙が流れる管がつまる）などの症状があらわれることがあります。

⇒目の症状が気になるときは、なるべく早く担当の医師に相談しましょう。

### ■ タンパク尿

尿にタンパクが出る場合があります。そのため、定期的に尿を検査し、尿の中のタンパクの有無を調べます。

## ■ 高血圧

血圧が上がることがあります。

血圧が高いと頭痛を伴うことがあり、場合によっては、血圧を下げる薬を使うことがあります。

⇒血圧は、毎日決まった時間に測定し、記録をつけていきましょう。

## ■ 出血

鼻や歯肉、膣などの粘膜から出血することがあります。

⇒10～16分たっても血が止まらない場合は病院へ連絡して下さい。

## ■ 創傷治癒遅延（傷が治りにくい）

傷の治りが遅くなることがあります。

## ■ その他

まれに、「激しい腹痛」（消化管穿孔）、「胸の痛み、息苦しさ、片方の足の急な痛みや腫れ」（血栓・塞栓症）が起こることがあります。

⇒これらの症状が現れたときはすぐに病院へ連絡してください。

## ！ 連絡をいただきたい症状！

- 38℃以上の発熱があるとき。
- 食事や水分をとれないほどの吐き気や嘔吐があるとき。
- 1日7回以上の下痢があるとき。
- 乾いた咳が続く、または息切れを感じる時。（間質性肺炎）